

レディネステスト

5年10. 分数のたし算とひき算

1

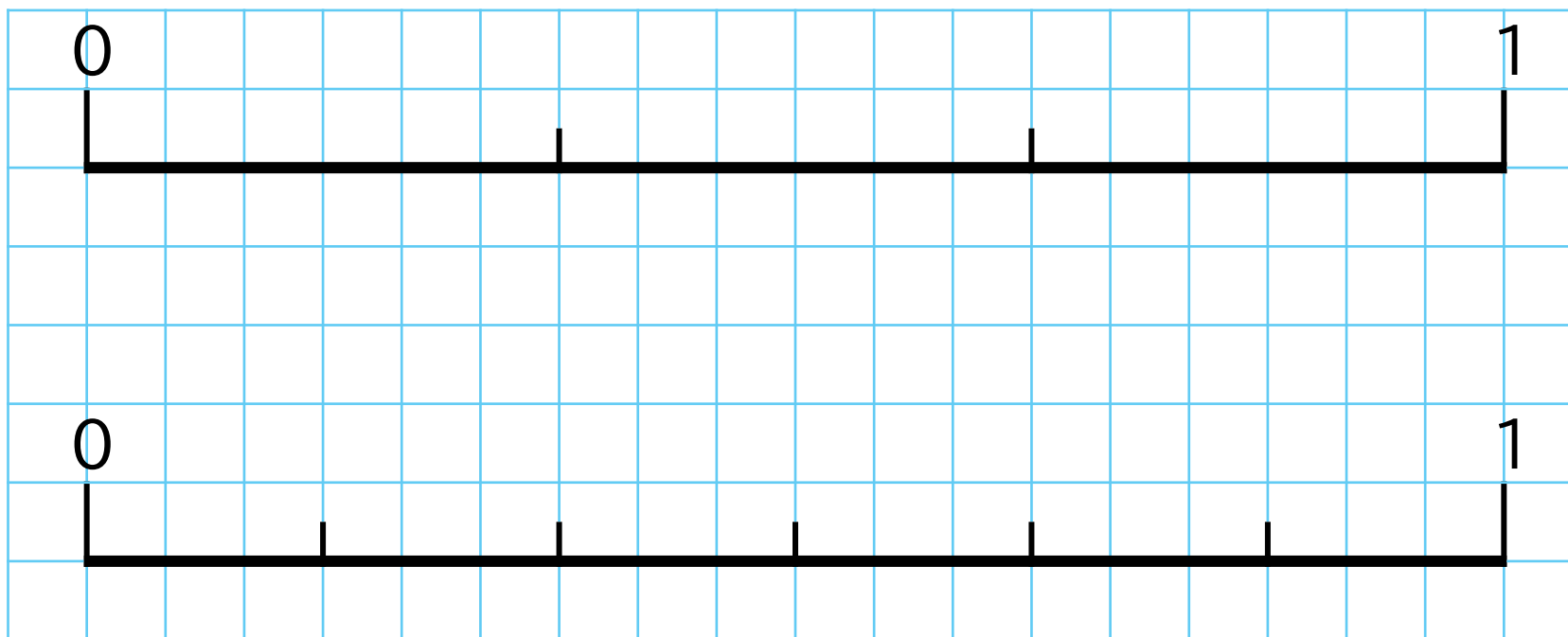
$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ を計算しましょう。

2
 $\frac{4}{5} - \frac{1}{5}$ を計算しましょう。

3

図の数直線を使って、次の□にあてはまる記号を㉠～㉡の中から1つ選びましょう。

$$\left(\text{㉠} < \frac{2}{3} \square \frac{4}{6} \text{㉡} > \right)$$



4

次の□にあてはまる記号を㉠～㉡の中から1つ選びましょう。

$$\frac{4}{7} \square \frac{4}{9}$$

(㉠ < ㉡ = ㉢ >)

5

$\frac{3}{4}$ を小数に直しましょう。

6

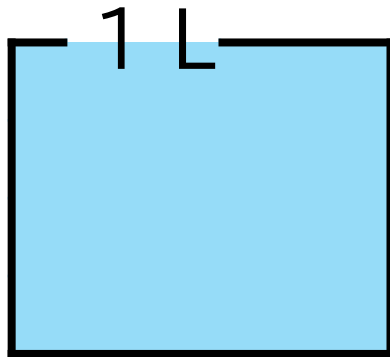
0.27を分数に直しましょう。

㊦～㊵のますに入った水のかさを、帯分数で表すと $2\frac{3}{4}$ L です。

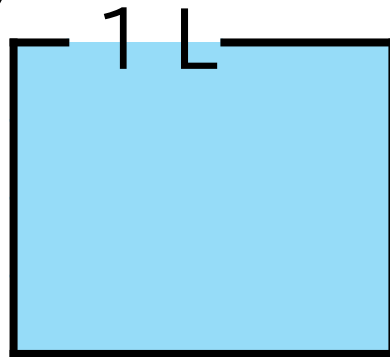
仮分数で表すと (㊶) L です。

㊶に当てはまる数を書きましょう。

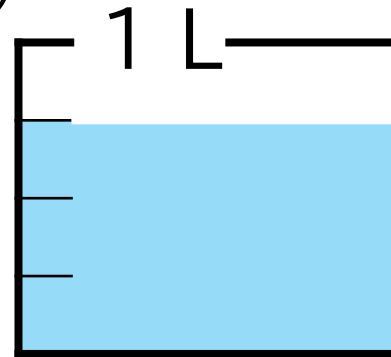
㊦



㊧



㊵



8

次の㉠～㉦の中から、12の約数をすべて選びましょう。

(㉠1 ㉡2 ㉢5 ㉣12 ㉤24 ㉥36)

9

次の㉖～㉙の中から、6と9の公約数をすべて選びましょう。

(㉖1 ㉗3 ㉘6 ㉙12 ㉚18 ㉛36)

10

次の㉠～㉦の中から、4と6の公倍数をすべて選びましょう。

(㉠1 ㉡2 ㉢6 ㉣12 ㉤16 ㉥36)

わり算の性質を使って、 $18 \div 12$ の計算の仕方を次のように説明しました。

①にあてはまる数を答えましょう。

$$\begin{array}{ccccccc} 18 & \div & 12 & = & \bigcirc & & \\ \text{①でわる} \downarrow & & \downarrow \text{①でわる} & & & \text{-----} & \\ \square & \div & \triangle & = & \bigcirc & \text{等しい} & \end{array}$$

12

ゆうたさんは土曜日に、午前9時40分から午前11時30分まで勉強しました。

勉強時間は（ ① ）分です。

①にあてはまる数を書きましょう。

次の文は、もとにする数の何こ分かに注目する計算について説明したものです。

㊦～㊨の説明の中から、正しいものをすべて選びましょう。

- ㊦ $300 + 500$ は、100をもとにすると、 $30 + 5$ の計算で考えられる。
- ㊧ $0.3 + 0.5$ は、0.01をもとにすると、 $30 + 5$ の計算で考えられる。
- ㊨ $0.3 + 0.05$ は、0.01をもとにすると、 $30 + 5$ の計算で考えられる。
- ㊩ $\frac{3}{7} + \frac{5}{7}$ は、 $\frac{1}{7}$ をもとにすると、 $3 + 5$ の計算で考えられる。

解答

1. $\frac{3}{5}$

2. $\frac{3}{5}$

3. ①

4. ④

5. 0.75

6. $\frac{27}{100}$

7. $\frac{11}{4}$

8. ②、①、③

9. ②、①

10. ③、④

11. 2、3、6のいずれか

12. 110

13. ④、③